

★ 特集：全国左官技能競技大会と技能伝承・人材育成の取り組み ★

第49回全国左官技能競技大会、 帯広市の「よつ葉アリーナ十勝」にて開催

藤本敦選手(株)壁美師／山梨県)が優勝

(一社)日本左官業組合連合会(石川隆司会長)が主催する第49回全国左官技能競技大会が8月9日から12日までの4日間、北海道帯広市の「帯広市総合体育館(よつ葉アリーナ十勝)」にて開催された。

同大会は、建築技術の変遷に即応した技術向上と有能技能者の確保などを目的とし、全国10ブロックから選抜された代表選手が競技時間3日間、延べ19時間をかけて「左官職人日本一」の称号を目指して伝統工法、現代工法を交えた競技課題を制限時間内に完成させ、仕上がりの美しさと1ミリ単位の施工精度を同時に達成させる高度な技術を競い

合うもの。昭和38年に第一回大会が開催され、今年で第49回目を迎える。また、北海道での開催は初めてとなる。

本大会には日左連会長推薦1名、全国10ブロック推薦の9名(1名欠席)の合計10選手が参加した。

8月9日から11日までの3日間に亘る競技の結果、藤本敦選手(株)壁美師、山梨県、甲信越ブロック推薦)が総合得点435.4点で見事に優勝を果たした。準優勝は総合得点433.2点を獲得した遠山雄太選手(尙阿久津左官店、栃木県、関東ブロック推薦)、3位は総合得点415.2点を獲得した山本悠平選手(株)左官工業吉満、広島県、中国ブロック推薦)となった。

優勝 435.4点 藤本 敦 (株)壁美師、山梨県、甲信越ブロック)

